

令和5年3月28日(火)
本町暫定庁舎第1会議室
午後7時30分～

令和4年度第2回小金井市飼い主のいない猫対策推進協議会 次第

- 1 開 会
- 2 報告事項
 - (1) 令和5年3月7日開催地域猫活動ボランティア会議について
 - (2) その他
- 3 議事
 - (1) 飼い主のいない猫対策の課題について
 - (2) その他
- 4 次回協議会について
- 5 その他

令和4年度第2回小金井市飼い主のいない猫対策推進協議会
会議録（要約版）

日 時：令和5年3月28日（火） 午後7時30分～午後8時30分
場 所：本町暫定庁舎第1会議室
出席者：木村委員、鈴木委員、田丸委員、渡部委員、鷹取委員
（事務局）環境政策課 岩佐課長、荻原専任主査

1 開会

2 報告事項

(1) 令和5年3月7日開催地域猫活動ボランティア会議について

開催日時は、令和5年3月7日（火）午後7時～午後9時。場所は、市役所第二庁舎8階801会議室で行った。参加者は、ボランティア9名、市からは荻原の合計10名であった。昨年度の事業実績を報告した。その後、議題に入り、1つ目として「東町二丁目の多頭飼育の件」について意見交換を行った。以前から多頭飼育で問題になっている現場なので、引き続き、取り組んでいくべき現場であることを確認した。2つ目は、「東町一丁目の件」について意見交換をした。ハトのエサやりさんがいて、注意しても止めてもらえないのだが、猫にもエサを与えている猫好きでもある。そこを突破口にして近づくことはできないかということについて、ご意見をいただいた。

その他に、前回の協議会でもご議論いただいた、飼い主のいない猫対策の今後についてもご意見をいただいた。そこでも、手術費が余ってきているならば、ボランティア活動の中では、病気の猫の治療費や譲渡までにかかる費用の負担が大きくなっているため、そちらに費用を回すことはできないのかというご意見をいただいた。

小金井市のガイドラインを見直す予定はないのか。

今すぐの予定はないが、ボランティアの方からも現状に合わせて見直すべきという声が上がってきているため、検討課題とさせていただきたい。

小金井市の地域猫活動もマイナーチェンジの時期なのかもしれない。

(2) その他

特になし

3 議題

(1) 飼い主のいない猫対策の課題について

飼い主のいない猫を減らしていくためには、外飼いでいるエサやりさんに、完全室内飼いを推奨していくべきである。周知のためのチラシを作っ

てみないか。

ボランティアさんに原案を作っていただけないか打診してみる。

東町一丁目の多頭飼育の猫は、その後いかがか。以前、随分の数の猫を手術したが。

この間、見てきた時には猫の姿はなかった。あんなにいたのにどうしたのか、私も不思議であった。ここの現場は、別の案件でも相談があった。ウサギを外の小屋で飼っているのだが、そのウサギが脱走して連雀通りで車にひかれている。夏はかなりの高温にもなるが、あれは虐待ではないのか、というものであった。ここの現場については、今後も注視していく。

前回の協議会でも話にあった「東町二丁目の多頭飼育の案件」は、近隣の方にこちらからお願いして捕獲の協力をいただいているので、ノミ取り代の千円はニャンネスの会が負担している。

本件周辺は、南側に新築が4軒建ち、においの苦情がきたこともある。今、北側も開発されて戸建てを建てている。

動物愛護センターに立ち入り等はしてもらえないのだろうか。

本件の当該者と連絡が取れない以上、難しいが今後についても注視していく。

飼い主のいない猫対策の課題はまだまだあるので、次回以降もご意見をお願いしたい。

(2) その他

特になし

4 次回協議会について

新型コロナ感染防止の観点から中止の回もあったが、このメンバーの任期は今回で終了である。2年間ありがとうございました。引き続き、委員を継続いただく方もいるかと思うが、次回日程については、新メンバーと調整の上、決定したいと思う。

5 その他

特になし